

HOT コミュニケーション

西当別中学校へ反射材が寄贈されました

10月24日、北海道セキスイハイム株式会社から西当別中学校の全校生徒に対し、夕暮れ時間帯の歩行者事故の防止と交通安全意識の向上を図るため、反射材が寄贈されました。反射材に光が当たると「反射材デザインコンクール2022」にて最優秀賞を受賞した「もっちりシマエナガ」が浮かび上がります。



反射材に光が当たると「反射材デザインコンクール2022」にて最優秀賞を受賞した「もっちりシマエナガ」が浮かび上がります。

ボランティアの現状と未来を語り合う

10月27日、むかわ町と当別町ボランティア連絡協議会のメンバー総勢41名が、田西会館でボランティア活動の実践報告や状況報告、情報交換などを行いました。参加者が6グループに分かれて行われたグループディスカッションでは、ボランティアの今後の展望について、活発な意見交換がなされていました。



グループディスカッションでは、ボランティアの今後の展望について、活発な意見交換がなされていました。

心踊る、心揺れる演奏会

総合体育館で10月28日、北部方面音楽隊と滝川駐屯地しぶき太鼓を招き、自衛隊協力会創設60周年記念演奏会が開催されました。観客は、よく耳にする人気の曲を綺麗に奏でる音楽隊の演奏と、会場を揺らすような迫力満点のしぶき太鼓を堪能。観客と音楽隊と一緒に踊る場面もあり、楽しい時間を過ごしました。



会場を揺らすような迫力満点のしぶき太鼓を堪能。観客と音楽隊と一緒に踊る場面もあり、楽しい時間を過ごしました。

マイナンバーカードの申請サポートを実施

11月14日と15日に、マイナンバーカードの申請サポートを、北海道と町が共同でふれあい倉庫、サービス付き高齢者向け住宅にわとこで行いました。この事業は、北海道がマイナンバーカード普及事業のモデルケースとして協力市町村を募集をし、町が応募・選考され実施。2日間で計75名の町民が申請をしました。



事業のモデルケースとして協力市町村を募集をし、町が応募・選考され実施。2日間で計75名の町民が申請をしました。

広 告

広 告

広 告

新規就農優良農業経営者として最優秀賞

11月15日、齊藤義也さん・真菜美さん夫婦が令和5年度新規就農優良農業経営者として、北海道農業公社から最優秀賞を受賞されました。この賞は、就農青年などの模範となる優良な農業経営を行っている新規就農者が



対象。町内トップクラスの高品質なユリの生産に加えて、経営の多角化にも取り組み、経営を確立している点などが評価されました。

「ノマトリ」が奏でるスウェーデン伝統音楽祭

スウェーデン伝統弦楽器デュオ「ノマトリ」によるコンサートが11月18日、スウェーデン交流センターで開催されました。2人は音楽留学時のエピソードを語りながら、ニッケルハルパやフィドルなど北欧伝統楽器



でスウェーデンの伝統音楽を演奏。観客も3拍子の曲にあわせてリズムを取り、会場は楽しい雰囲気でもまれていました。

包括連携協定を締結しました

当別町と株式会社マクニカは11月16日、町におけるデジタル技術を活用したスマートタウン化の共創に関し、相互の連携・協力関係を強化し、共同した取り組みを積極的に進めるため、包括連携協定を



締結しました。今後、新しい町の顔づくりやMaaSによる地域活性化、観光資源の活用・創出などを共同して取り組みます。

当別町が交通事故死ゼロ1,000日達成

令和3年2月3日に国道337号の24線交差点（川下左岸）で起きた事故から、町内で約2年9カ月間交通死亡事故の発生がなく、令和5年10月31日に「交通事故死ゼロ1,000日」を達成し



ました。この度、11月20日に北海道交通安全推進委員会から、記念の盾と賞状が後藤町長へ手渡されました。

広 告

広 告

広 告